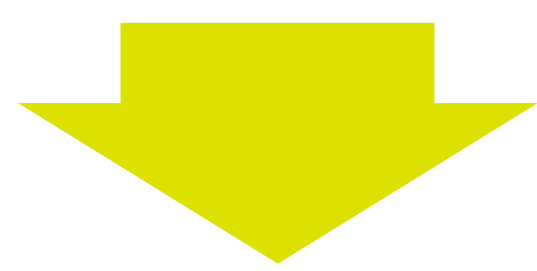


未来のインフィル

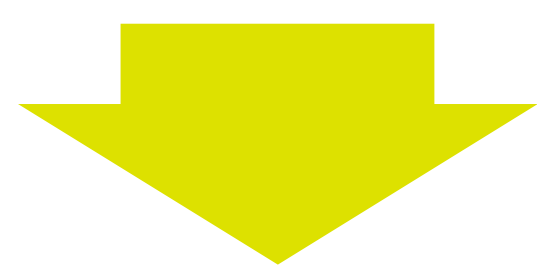
従来の設備や建材ではない新たなインフィルの仕組みによって、住まい方のバリエーションやリノベーションの自由度を高めます

住まい方のバリエーション

A) 壁付けキッチンとダイニングテーブル



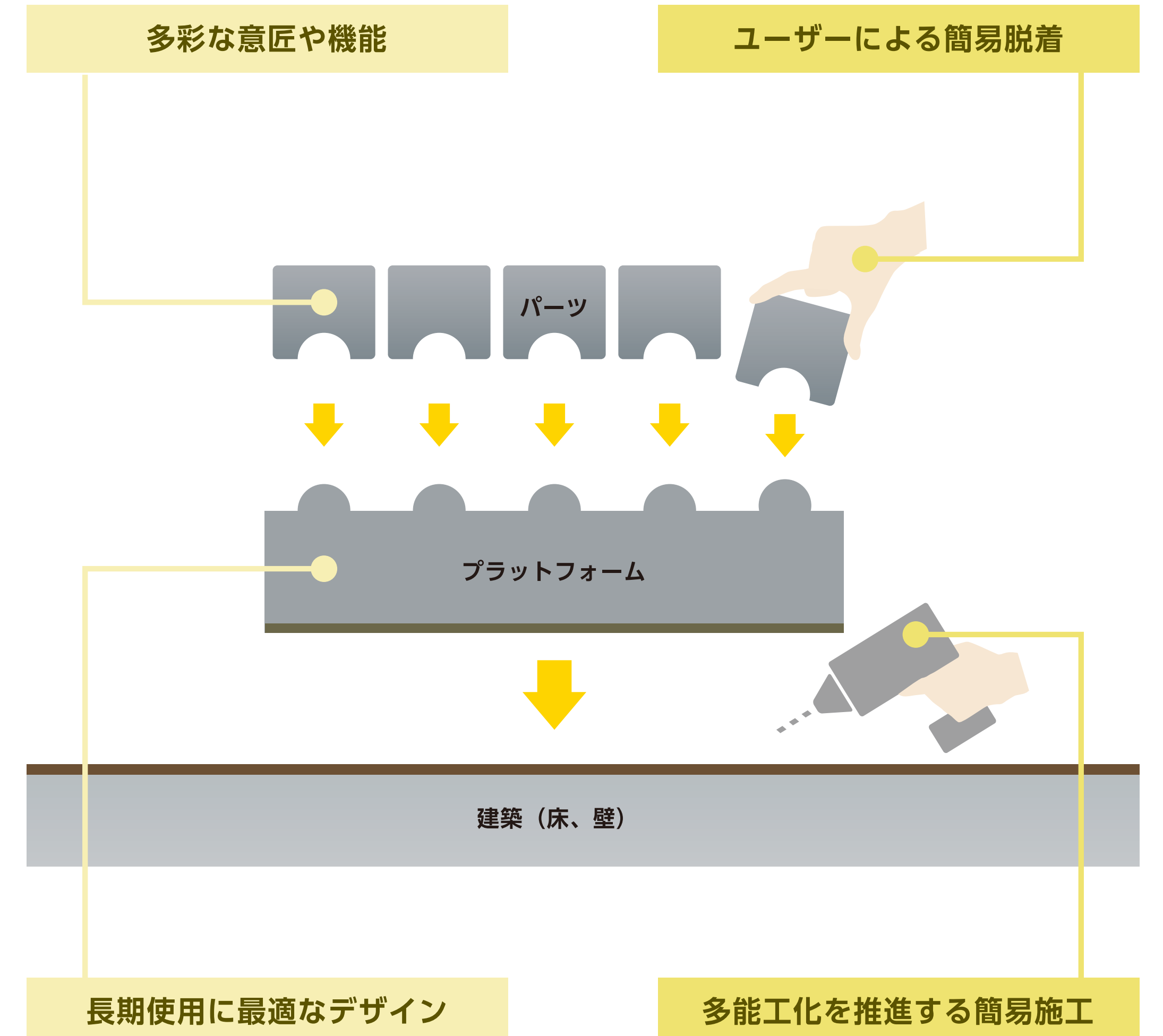
B) 会話もはずむオープンなキッチン空間



C) キッチン空間を仕事場としても活用



インフィルの構造コンセプト



リノベーションの自由度

これからの住宅設備や建材の姿として、建築躯体やインフラから分離し、従来のパッケージ仕様ではなく、基本的な機能をもつプラットフォームと、意匠や機能を選択できるパーツに分解されたインフィルを考えます。

パーツは、個々のニーズに応じ自由に組み合わせができ、かつ、生活者自身が容易に変更・交換できる新しい仕様・仕組みに変わることによって、1品1様のインフィルが可能となります。これにより、これまで以上に生活者の意思を反映したリノベーションができるようになります。

そのために、生活者自身が容易にパーツを変更・交換できる脱着方法や、多能工でも対応できる簡易施工の技術革新も必要となります。

未来の暮らしと技術の方向性

大きく変わる人々の価値観と環境変化の予兆をとらえることにより、新しい未来の暮らしを考えます。

これからの住まいは、家族形態や趣味嗜好といったライフスタイルの多様化と、結婚や子育てといったライフステージの流動化に合わせて、フレキシブルに変化することが求められます。生活者はそれぞれの多様な価値観やその時々々のニーズの変化に住宅設備や建材を選び変えるようになり、住み替え先に持ち運ぶこともできるようになるでしょう。

今後のリノベーションには多様なニーズにきめ細かく合わせる事ができる新しい仕組み（製品のあり方、製造方法、施工技術、サプライチェーン）が必要になります。住宅設備や建材は、配置や構成が自由になり、生活者自身が選び組み合わせることによって、住まい方のバリエーションが広がります。

例えば、入居者の入れ替わりに応じ、壁付けキッチンはオープンな独立型にも、また、自宅をオフィスとして活用することも可能になるでしょう。

(注意) 本パネルの内容は未来に向けたコンセプト提示で、商品化の予定はまだありません。
Copyright © LIXIL Group Corporation. All rights reserved.



Link to Good Living